

2018年9月3日

世界銀行  
ちばぎん証券株式会社  
株式会社千葉銀行

千葉銀行グループが世界銀行『サステナブル・ディベロップメント・ボンド』  
(インドルピー建) を販売  
～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

ちばぎん証券株式会社（本店：千葉市、取締役社長 花島 恭一）は、「TSUBASAアライアンス」※<sup>1</sup>加盟各行のグループ証券子会社※<sup>2</sup>と共同して、下記の内容で、世界銀行（国際復興開発銀行）発行の『サステナブル・ディベロップメント・ボンド』（インドルピー建）を販売します。

サステナブル・ディベロップメント・ボンドは、世界銀行が開発途上国の貧困削減および開発支援のために取組む、教育・保健・インフラ・行政・農業・環境等の幅広い分野のプロジェクトを支えるために国際資本市場で発行されます。世界銀行が投資家の皆様からお預かりした資金は、開発途上国の持続的発展を目的とする融資案件に活用されます。世界銀行の支援は、今回ご紹介するプロジェクト事例のような女性や幼児の健康や栄養状態の改善への取り組みも含まれます。

世界銀行は2030年までに「極度の貧困を撲滅」し、「繁栄の共有の促進」を持続可能な形で実現することを使命としており、この2つの目標は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」とも連携しています。

千葉銀行グループは、サステナブル・ディベロップメント・ボンドの販売により、投資を通じて社会に貢献したいという投資家の皆様の願いと世界銀行が開発途上国で展開する様々なプロジェクトの橋渡し役を担い、インパクト投資を推進すると同時に「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献して参ります。

なお、千葉銀行は、金融商品仲介業務（紹介型仲介）で同債券を取扱います。今回販売する債券の概要等は下記のとおりです。

※<sup>1</sup> 千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行の7行が参加する地銀広域連携の枠組みです。

※<sup>2</sup> ちばぎん証券、第四証券、中銀証券、四国アライアンス証券、とうほう証券の5社。

## 記

### 1. 債券情報

発行体：世界銀行（国際復興開発銀行、IBRD）  
発行体格付：Aaa(Moody's) / AAA(S&P)  
種類：インドルピー建債券  
発行日：2018年9月26日  
償還期限：2021年9月27日  
発行価格：100%

### 2. 取扱期間(本債券の事前申込ができる期間)

2018年9月3日(月)～2018年9月13日(木)

### 3. 千葉銀行及びちばぎん証券について

千葉銀行は、預金残高12兆170億円および貸出金残高9兆8,160億円の地方銀行です。千葉県・東京都・埼玉県・茨城県など国内181店舗のほか、海外にも6拠点を有しています。(2018年3月31日現在)

ちばぎん証券は1883年(明治16年)に兜町最古の証券会社として創業し、千葉県内を中心に20店舗を展開しています。2011年に千葉銀行の完全子会社となり、ちばぎんグループの総合力を活かしてお客さまの多様な投資ニーズに対応しています。

### 4. 世界銀行(正式名称：国際復興開発銀行 通称：IBRD)について

世界銀行は1944年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在189の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、IBRDは中所得国に対し、貸出・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。

### 5. 「持続可能な開発目標(SDGs)」について

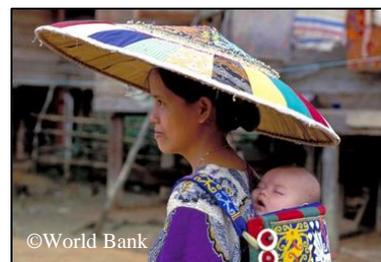
2015年、国連サミットにて国際社会の新たな目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。国連の全加盟国は本アジェンダをもとに、全ての人々に平等な機会を与え、かつ次世代のために地球環境を保護することを目的とし、2030年までに貧困や飢餓・エネルギー・気候変動・平和的社会など、17の具体的目標の達成を目指します。日本政府も施策を展開しながら様々なステークホルダーと連携し、目標達成に向け積極的に取り組んでいます。

## 世界銀行が取り組むプロジェクト事例

### インドネシア：

#### 妊婦と子供たちの栄養失調を削減するプロジェクト

インドネシアでは、プライマリ・ヘルスケアの質の低さやコミュニティレベルでの最低限サービスすら不十分であるなど、様々な課題により栄養失調は依然として国民全体の 37%の人々にとって問題となっています。本プロジェクトでは、妊婦と 2 歳未満の子供とその両親への支援に焦点を当て、保健、栄養のある食事、水および衛生等の各種サービスの質の改善と提供範囲の拡大の実現のためにインドネシア政府を支援します。2018 年に 100 もの地区で開始され、2021 年までには全国 514 もの地区にまで拡大される予定です。保健に重要な様々な分野を充実させ、妊婦や幼児がより健康で生産的な生活を送ることができるよう、インドネシア政府が効果的な投資を行う事を支援します。



©World Bank

世界銀行融資額：4 億米ドル  
\*約 400 億円相当

詳しくはこちらをご参照ください。(英語)

<http://projects.worldbank.org/P164686?lang=en>

### グアテマラ：

#### 栄養価の高い食料と保健サービスを提供するプロジェクト

グアテマラでは過去 25 年間に国民全体の健康状態は著しく進歩しましたが、妊婦死亡率と慢性的な栄養失調率は依然として高いままです。グアテマラの慢性栄養失調率は、ラテンアメリカは勿論、世界的にも最も高い水準で、その人々とその将来にも暗い影を落とし、国の成長とその潜在力にも悪影響を及ぼしています。本プロジェクトは、母親や子供たちに栄養価の高い食料と健康サービスを提供することに重点を置き、家族や地域社会の行動変化を促しています。具体的には、安全な飲料水と衛生設備へのアクセスを改善すべく、支援対象となる人々がお互いに助け合って、地域全体の改善を実現します。また、実効性向上の観点から、保健サービスの利用に当たっては、状況を詳細に確認の上送金する仕組みを導入し、国の送金プログラムとプロジェクトによる資金供与が連携するシステムを構築しています。



©World Bank

世界銀行融資額：1 億米ドル  
\*約 100 億円相当

詳しくはこちらをご参照ください。(英語)

<http://projects.worldbank.org/P159213/?lang=en&tab=overview>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

○商品に関すること

ちばぎん証券 法人部 吉井 電話:03-3660-4631

○TSUBASAアライアンスに関すること

千葉銀行 経営企画部 渡来 電話:043-245-1111 (内線 7965)

○世界銀行に関すること

世界銀行 財務局 柳 電話:03-3597-6650